

国史跡 小早川氏城跡 高山城跡 新高山城跡

指定 昭和32年 高坂町 本郷町

守り・伝える・文化財

⑦

沼田川を挟んで対峙する二つの険しい大きな山があります。

鎌倉・室町時代を通じて、沼田小早川氏の本拠だった高山城は、標高190m。東西に平行して伸びる二つの主要な郭群が谷を挟んで配置されていて、谷に敵を誘い込んで挟み撃ちにするねらいがあつたと思われます。幾度も敵の侵入を拒んだ難攻不落の山城でした。

新高山城は、標高197・6m。戦国時代に竹原、沼田の両小早川氏を統一した隆景によって、沼田川対岸の砦を修築して、天文21年(1552年)に新しい本拠として築かれました。天然の地形を巧みに利用



山頂からの眺めが素晴らしいです

左が新高山城跡、右が高山城跡



新高山城跡を守る会会長

福原 英雄さん
(本郷町船木)

問い合わせ先

生涯学習課(☎0848⑥2137)

し、必要な所には堅堀・堀切や石垣を設けるなど、非常に堅固な山城でした。井戸郭に石積みみの内壁をもつ井戸が複数あることから、隆景をはじめ、大勢の武士やその家族も山上で生活していたと考えられます。ボランティアで城跡の維持・管理を続ける新高山城跡を守る会会長の福原英雄さんは、「活動を始めたころ、休日には、鎌倉手に繁った竹や草を刈つたりと、大変でした。会員が整備によく協力してくれて、今では見学に便利になりました。見学者の皆さんのねぎらいの一言がうれしです」と語ります。手づくりの名札を指しながら、「樹木の名前がよく分かると子どもたちに喜んでもらっています」とも。

今年は、両城跡が国史跡に指定されてから50年という節目の年です。それに合わせて、10月13日(土)・14日(日)に第14回全国山城サミットが本郷町で開かれます。高山城跡が中世、そして新高山城跡が中世から近世への過渡期の山城の特徴をよく表しており、城郭の変遷を理解し、再確認するよい機会となるでしょう。

よってみんなさい 市民ギャラリー情報

●池坊三原支部花展 13日(土)〜14日(日) 10時〜17時

●MOMA美術館三原児童作品展 19日(金)〜21日(日) 10時〜18時

●和紙ちぎり絵作品展 18日(木)〜23日(火) 10時〜18時

●直美の部屋ギャラリーコンサート 女声コーラスコンサート 24日(水) 14時〜

●みはらし環境写真絵画ビデオコンテスト展示 29日(月)〜11月30日(金) 9時〜21時

●多目的ホール 観光文化課 問い合わせ先 (☎0848⑥6015)

税の納期

●市県民税普通徴収(第3期)

●国民健康保険税(第4期)

●介護保険料普通徴収(第4期)

納期限 10月31日(水)

※税金・保険料は納期限までに納めましょう。

あ・と・が・き

ライアスロンのレースがどんなに過酷なものなのか、さしま大会の取材で分かった気がしました。当日は、最高気温が35度の猛暑日にもかかわらず、選手たちはバイクにランにさつそうとコースを駆け抜けていました。一方私は、熱中症にはならなかったけど、レースが終わった後の選手よりも疲れきって取材を終えたのでした。選手たちが猛暑のなかレースがでてるのも、日ごろの練習のたまもので、それを考えると頭が下がる思いでした。日ごろの成果といえば、今月末からボポロ開館記念の市民参加型事業で練習の成果をホールで披露する人たちがいます。今月の特集では、参加者の声を取材しました。が、ボポロに期待する熱い気持ち伝わってきて、何かに打ち込んでいる人はかっこいいなと感じました。そう感じても私には熱中しているものは特になく、せめて輝いている人たちの取材していい写真、いい記事が書けるように努力したいこうと誓ったのでした。(は)



三原市の人口

(8月31日現在)

世帯数 43,722世帯 (+379)

人口 104,903人 (-450)

男 50,381人 (-156)

女 54,522人 (-294)

()内は前年同月との比較

資源保護のため「広報みはら」は再生紙および大豆インクを使用しています。

編集・発行／三原市秘書広報課 (〒723-8601 広島県三原市港町三丁目5番1号 ☎0848⑥6007) 毎月1日発行

「広報みはら」は市役所1階ロビーと各支所、サン・シープラザとうきろロビーの窓口にも備えています。点字版や録音テープの「広報みはら」も発行しています。問い合わせは秘書広報課へ。